令　和　７年　度

御殿場市原里財産区特別会計
歳 入 歳 出 決 算 審 査 意 見 書

御殿場市監査委員

０８御監第１８７号の２
令和８年８月１９日

御殿場市長　勝又正美　様

御殿場市監査委員　榊原敏彦
御殿場市監査委員　勝間田博文

令和７年度御殿場市原里財産区特別会計歳入歳出決算審査意見の提出について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項の規定により審査に付された、令和7年度御殿場市原里財産区特別会計歳入歳出決算及び関係書類を審査したので、次のとおり意見を提出します。

令和7年度御殿場市原里財産区特別会計
歳 入 歳 出 決 算 審 査 意 見

第1 審査の対象

1 令和7年度御殿場市原里財産区特別会計歳入歳出決算
2 実質収支に関する調書
3 財産に関する調書

第2 審査の期間

令和8年6月5日から8月18日まで

第3 審査の方法

審査は、決算及び同附属書類が関係法令に準拠して作成されているか、計数が正確に表示されているかを確認し、また、予算の執行状況等について関係職員から説明を聴取し、例月現金出納検査の結果を参考としながら実施した。

第4 審査の結果

決算及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、その計数は正確であると認められた。また、予算の執行についても適正であると認められた。

以下、審査の概要は次のとおりである。

（注記）

1 文中に用いる金額は原則として千円単位で表示し、単位未満は基本的には四捨五入した。
したがって、合計額または差額が一致しない場合もある。

2 表中の金額の単位はその都度表示し、千円単位の場合は単位未満を四捨五入してある。
したがって、小計・合計欄が一致しない場合もある。

3 文中の比率（%）は、原則として小数点以下第2位を四捨五入し、構成比率の合計が100になるよう一部調整してある。
また、収入率及び執行率は 99.95% ～ 99.99%の場合 99.9%としてある。

4 各表中の符号等の用法は、次のとおりである。
「０．０」 … 該当数値はあるが、表示単位未満のもの
「 － 」 … 該当数値がないもの、または数値を表示することが適当でないもの
算出不能なもの、または増減率等の無意味なもの
「 △ 」 … マイナスのもの

Ⅰ 決算の状況

1 決算総括

本年度の予算執行状況及び決算収支状況を前年度と比較すると、次のとおりである。

予算執行状況及び決算収支状況　（単位:円・%）

区分		令和7年度	令和6年度	比較増減	増減率
予算額	当初予算額	1,276,680,000	1,356,940,000	△ 80,260,000	△ 5.9
	補正予算額	△ 17,417,000	107,052,000	△ 124,469,000	△ 116.3
	予算現額	1,259,263,000	1,463,992,000	△ 204,729,000	△ 14.0
歳入	調定額	1,262,596,221	1,468,753,646	△ 206,157,425	△ 14.0
	歳入決算額	1,262,596,221	1,468,753,646	△ 206,157,425	△ 14.0
	対予算現額収入率	100.3	100.3	－	－
	対調定額収入率	100.0	100.0	－	－
	不納欠損額	0	0	0	－
	収入未済額	0	0	0	－
歳出	歳出決算額	864,154,464	1,138,966,759	△ 274,812,295	△ 24.1
	執行率	68.6	77.8	△ 9.2	－
	翌年度繰越額	0	0	0	－
	不用額	395,108,536	325,025,241	70,083,295	21.6
	予備費を除く不用額	114,501,536	92,378,241	22,123,295	23.9
収支	歳入歳出差引額（形式収支）	398,441,757	329,786,887	68,654,870	20.8
	翌年度へ繰り越すべき財源	0	0	0	－
	実質収支	398,441,757	329,786,887	68,654,870	20.8
	単年度収支	68,654,870	△ 222,799,552	291,454,422	－

（注）1　実質収支　＝　歳入歳出差引額　－　翌年度へ繰り越すべき財源

2　単年度収支　＝　本年度実質収支　－　前年度実質収支

(1)　本年度の当初予算額は 1,276,680千円で、補正予算額 17,417千円を引いた最終予算額は1,259,263千円となり、前年度に比べ 204,729千円(14.0%)減少している。

(2)　決算状況は、歳入総額 1,262,596千円、歳出総額 864,154千円で、歳入歳出差引額(形式収支)は398,442千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源が皆無のため、実質収支は 398,442千円の黒字となっている。実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は 68,655千円の黒字となっている。

(3)　歳入決算額は 1,262,596千円で、前年度に比べ 206,157千円(14.0%)減少している。
収入率は、予算現額に対し 100.3%、調定額に対し 100.0%である。

歳入決算額の主なものは、財産貸付収入 905,860千円(構成比 71.7%)、繰越金 329,787千円(同 26.1%)である。

減少した主なものは、繰越金 222,800千円(40.3%)である。
増加した主なものは、生産物売払収入 6,197千円(137.2%)である。

①　生産物売払収入が増加した主な要因は、立木売払収入が増加したためである。

(4)　歳出決算額は 864,154千円で、前年度に比べ 274,812千円(24.1%)減少している。
執行率は 68.6%で、前年度に比べ 9.2ポイント下回っている。

歳出決算額の主なものは、繰出金 611,970千円(構成比 70.8%)、財産管理費 191,215千円(同 22.1%)である。

減少した主なものは、財産管理費 306,742千円(61.6%)である。
増加した主なものは、繰出金 33,593千円(5.8%)である。

①　財産管理費が減少した主な要因は、公有財産購入費が減少したためである。

②　繰出金が増加した主な要因は、都市建設部事業繰出金(道路改良事業(道路新設改良、地域関連道路　外))、環境市民部事業繰出金(原里地区広場ゲートボール場改修工事)等の減少があったものの、企画戦略部事業繰出金(木製おもちゃ館整備事業)、教育部事業繰出金(新図書館整備事業)等の増加が上回ったためである。

不用額は 395,109千円で、前年度に比べ 70,083千円(21.6%)増加している。
不用額の主なものは 予備費 280,607千円、繰出金 91,365千円、財産管理費 19,820千円である。

なお、予備費を除く不用額は 114,502千円で、前年度に比べ 22,123千円(23.9%)増加している。

(5)　市会計への繰出金の状況は、次のとおりである。

市会計への繰出金の状況　（単位:円・%）

区　分	令和7年度	令和6年度	比較増減	増減率
市事業関係	611,970,062	578,376,863	33,593,199	5.8
人件費関係	20,877,846	22,928,230	△ 2,050,384	△ 8.9
選挙関係	0	0	0	－
合　計	632,847,908	601,305,093	31,542,815	5.2

また、主な市事業関係への繰出金の状況は、次のとおりである。

・企画戦略部関係	21,172千円
木製おもちゃ館整備事業	20,000千円
・総務部関係	14,772千円
原里愛郷会館維持管理業務	14,750千円
・環境市民部関係	75,385千円
原里地区テニスコート人工芝全面張替工事	19,690千円
原里地区広場土地借上料	16,222千円
原里地区広場指定管理料	16,028千円
・健康福祉部関係	29,334千円
・産業スポーツ部関係	14,151千円
・都市建設部関係	269,036千円
原里市民の森整備事業	87,876千円
道路改良事業（道路新設改良、地域関連道路　外）	87,497千円
・教育部関係	175,352千円
新図書館整備事業	55,560千円
小学校教育コンピュータ整備事業	28,536千円
地区地域づくり事業補助金	19,865千円
学校給食センター設備修繕事業等	19,233千円
地区教育振興会事業補助金	11,846千円
・消防本部関係	4,181千円
・会計課関係	39千円
・危機管理課関係	5,716千円
・公共下水道事業関係	2,833千円

(6)　予備費（当初予算額 280,607千円）は、本年度の執行はなかった。

Ⅱ 財産に関する調書

公有財産、物品、基金の状況は、次のとおりである。

1 公有財産

(1) 土地及び建物

（単位:㎡・%）

区　　分	7年度末現在高	6年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
土　　地	5,736,489.63	5,737,580.12	△ 1,090.49	△ 0.0
5 財 産 区 共 有 地 (持 分 1 / 5)	14,203.00	14,203.00	0.00	－
建 物 (非 木 造) (延 面 積)	197.12	197.12	0.00	－

※5財産区共有地は所有権を持分登記しているため、地積の合計に含めない。

① 土地

土地の年度末総面積は 5,736,489.63㎡で、前年度に比べ 1,090.49㎡(0.0%)減少している。増減の内訳をみると、台帳記載漏れにより 650.78㎡増加し、寄附により 1,608.35㎡減少し、面積錯誤により132.92㎡減少している。

② 建物

建物(非木造)の年度末総面積は 197.12㎡で、年度中の増減はなかった。

(2) 山林

区　　分		7年度末現在高	6年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率 (%)
山　　林	所　　有 (㎡)	1,173,466.78	1,174,539.61	△ 1,072.83	△ 0.1
	分　　収 (㎡)	1,200,603.00	1,200,603.00	0.00	－
	合　　計 (㎡)	2,374,069.78	2,375,142.61	△ 1,072.83	△ 0.0
立木の推定蓄積量 (㎥)		35,858.00	36,534.00	△ 676.00	△ 1.9

① 山林

山林の年度末総面積は 2,374,069.78㎡で、前年度に比べ 1,072.83㎡(0.0%)減少している。

② 立木

立木の推定蓄積量は年度末現在 35,858.00㎥で、前年度に比べ 676.00㎥(1.9%)減少している。これは、山林の減少及び立木の売払いによる減少である。

(3) 有価証券

(単位:円・%)

区　　分	7年度末現在高	6年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
株　　券	108,000	108,000	0	－

有価証券の年度末現在高は 108千円で、年度中の増減はなかった。

(4) 出資による権利

(単位:円・%)

区　　分	7年度末現在高	6年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
御殿場市森林組合出資金	1,200,000	1,200,000	0	－

出資金の年度末現在高は 1,200千円で、年度中の増減はなかった。

2 物 品

(単位:品・%)

区　　分	7年度末現在高	6年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
物　　品	10	10	0	－

物品は年度末現在 10品で、年度中の増減はなかった。
(なお、物品は、取得価格または評価額が100万円以上のものについて集計した。)

3 基 金

(単位:円・%)

区　　分	7年度末現在高	6年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
財 政 調 整 基 金	2,644,206,465	2,535,960,103	108,246,362	4.3

財政調整基金の年度末現在高は 2,644,206千円であり、前年度に比べ 108,246千円(4.3%)の増加となった。この内訳は、基金元金 100,000千円及び基金利子 8,246千円(うち債券利子 5,734千円)の積み増しである。

付表　第1表 歳入予算執行状況

区　　分	予　算　現　額 (A)	調　　定　　額 (B)	収 金　　額 (C)
1 使用料及び手数料	1,000	0	0
1 使用料	1,000	0	0
1 使用料	1,000	0	0
2 財産収入	921,899,000	924,852,824	924,852,824
1 財産運用収入	912,237,000	914,138,510	914,138,510
1 財産貸付収入	905,738,000	905,860,288	905,860,288
2 利子及び配当金	6,499,000	8,278,222	8,278,222
2 財産売払収入	9,662,000	10,714,314	10,714,314
1 不動産売払収入	1,000	0	0
2 生産物売払収入	9,660,000	10,714,314	10,714,314
3 物品売払収入	1,000	0	0
3 繰入金	1,000	0	0
1 基金繰入金	1,000	0	0
1 基金繰入金	1,000	0	0
4 繰越金	329,787,000	329,786,887	329,786,887
1 繰越金	329,787,000	329,786,887	329,786,887
1 繰越金	329,787,000	329,786,887	329,786,887
5 諸収入	7,575,000	7,956,510	7,956,510
1 預金利子	1,000	842,891	842,891
1 預金利子	1,000	842,891	842,891
2 雑入	7,574,000	7,113,619	7,113,619
1 損害補償料	823,000	840,900	840,900
2 育林事業補助金	5,770,000	5,290,920	5,290,920
3 雑入	981,000	981,799	981,799
合　　計	1,259,263,000	1,262,596,221	1,262,596,221

(単位:円・%)

入済額			不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額の差
構成比	収入率		(D)	(B－C－D)	(C－A)
	対予算	対調定			
－	－	－	0	0	△ 1,000
－	－	－	0	0	△ 1,000
－	－	－	0	0	△ 1,000
73.3	100.3	100.0	0	0	2,953,824
72.4	100.2	100.0	0	0	1,901,510
71.7	100.0	100.0	0	0	122,288
0.7	127.4	100.0	0	0	1,779,222
0.9	110.9	100.0	0	0	1,052,314
－	－	－	0	0	△ 1,000
0.9	110.9	100.0	0	0	1,054,314
－	－	－	0	0	△ 1,000
－	－	－	0	0	△ 1,000
－	－	－	0	0	△ 1,000
－	－	－	0	0	△ 1,000
26.1	99.9	100.0	0	0	△ 113
26.1	99.9	100.0	0	0	△ 113
26.1	99.9	100.0	0	0	△ 113
0.6	105.0	100.0	0	0	381,510
0.1	－	100.0	0	0	841,891
0.1	－	100.0	0	0	841,891
0.5	93.9	100.0	0	0	△ 460,381
0.0	102.2	100.0	0	0	17,900
0.4	91.7	100.0	0	0	△ 479,080
0.1	100.1	100.0	0	0	799
100.0	100.3	100.0	0	0	3,333,221

付表　第2表　歳出予算執行状況

区　　分	予　算　現　額 (A)	支　　出　　済　　額		
		金　　額 (B)	構 成 比	執 行 率
1 議会費	30,760,000	30,014,010	3.5	97.6
1 議会費	30,760,000	30,014,010	3.5	97.6
1 議会費	30,760,000	30,014,010	3.5	97.6
2 総務費	244,561,000	222,170,392	25.7	90.8
1 総務管理費	33,526,000	30,955,411	3.6	92.3
1 一般管理費	33,526,000	30,955,411	3.6	92.3
2 財産管理費	211,035,000	191,214,981	22.1	90.6
1 財産管理費	211,035,000	191,214,981	22.1	90.6
3 諸支出金	703,335,000	611,970,062	70.8	87.0
1 繰出金	703,335,000	611,970,062	70.8	87.0
1 繰出金	703,335,000	611,970,062	70.8	87.0
4 予備費	280,607,000	0	－	－
1 予備費	280,607,000	0	－	－
1 予備費	280,607,000	0	－	－
合　　計	1,259,263,000	864,154,464	100.0	68.6

（単位:円・%）

翌年度繰越額 (C)	不　用　額 (A－B－C)	予算現額と支出済額の差 (A－B)
0	745,990	745,990
0	745,990	745,990
0	745,990	745,990
0	22,390,608	22,390,608
0	2,570,589	2,570,589
0	2,570,589	2,570,589
0	19,820,019	19,820,019
0	19,820,019	19,820,019
0	91,364,938	91,364,938
0	91,364,938	91,364,938
0	91,364,938	91,364,938
0	280,607,000	280,607,000
0	280,607,000	280,607,000
0	280,607,000	280,607,000
0	395,108,536	395,108,536

付表　第3表　歳入決算額前年度比較表

歳入

（単位:円・%）

区　　分	令和7年度		令和6年度		比較増減	増減率
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	(A－B)	
1 使用料及び手数料	0	－	0	－	0	－
1 使用料	0	－	0	－	0	－
1 使用料	0	－	0	－	0	－
2 財産収入	924,852,824	73.3	912,806,510	62.2	12,046,314	1.3
1 財産運用収入	914,138,510	72.4	907,584,764	61.8	6,553,746	0.7
1 財産貸付収入	905,860,288	71.7	903,497,194	61.5	2,363,094	0.3
2 利子及び配当金	8,278,222	0.7	4,087,570	0.3	4,190,652	102.5
2 財産売払収入	10,714,314	0.9	5,221,746	0.4	5,492,568	105.2
1 不動産売払収入	0	－	704,670	0.0	△ 704,670	皆減
2 生産物売払収入	10,714,314	0.9	4,517,076	0.3	6,197,238	137.2
3 物品売払収入	0	－	0	－	0	－
3 繰入金	0	－	0	－	0	－
1 基金繰入金	0	－	0	－	0	－
1 基金繰入金	0	－	0	－	0	－
4 繰越金	329,786,887	26.1	552,586,439	37.6	△ 222,799,552	△ 40.3
1 繰越金	329,786,887	26.1	552,586,439	37.6	△ 222,799,552	△ 40.3
1 繰越金	329,786,887	26.1	552,586,439	37.6	△ 222,799,552	△ 40.3
5 諸収入	7,956,510	0.6	3,360,697	0.2	4,595,813	136.8
1 預金利子	842,891	0.1	90,739	0.0	752,152	828.9
1 預金利子	842,891	0.1	90,739	0.0	752,152	828.9
2 雑入	7,113,619	0.5	3,269,958	0.2	3,843,661	117.5
1 損害補償料	840,900	0.0	832,128	0.0	8,772	1.1
2 育林事業補助金	5,290,920	0.4	1,456,200	0.1	3,834,720	263.3
3 雑入	981,799	0.1	981,630	0.1	169	0.0
合　　計	1,262,596,221	100.0	1,468,753,646	100.0	△ 206,157,425	△ 14.0

付表　第4表　歳出決算額前年度比較表

歳出

（単位:円・%）

区　　分	令和7年度		令和6年度		比較増減	増減率
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	(A－B)	
1 議会費	30,014,010	3.5	29,957,460	2.6	56,550	0.2
1 議会費	30,014,010	3.5	29,957,460	2.6	56,550	0.2
1 議会費	30,014,010	3.5	29,957,460	2.6	56,550	0.2
2 総務費	222,170,392	25.7	530,632,436	46.6	△ 308,462,044	△ 58.1
1 総務管理費	30,955,411	3.6	32,675,544	2.9	△ 1,720,133	△ 5.3
1 一般管理費	30,955,411	3.6	32,675,544	2.9	△ 1,720,133	△ 5.3
2 財産管理費	191,214,981	22.1	497,956,892	43.7	△ 306,741,911	△ 61.6
1 財産管理費	191,214,981	22.1	497,956,892	43.7	△ 306,741,911	△ 61.6
3 諸支出金	611,970,062	70.8	578,376,863	50.8	33,593,199	5.8
1 繰出金	611,970,062	70.8	578,376,863	50.8	33,593,199	5.8
1 繰出金	611,970,062	70.8	578,376,863	50.8	33,593,199	5.8
4 予備費	0	－	0	－	0	－
1 予備費	0	－	0	－	0	－
1 予備費	0	－	0	－	0	－
合　　計	864,154,464	100.0	1,138,966,759	100.0	△ 274,812,295	△ 24.1